

2026 年 10 月 22 日

各位

福岡県福岡市中央区大名 2 丁目 4 番 22 号
株式会社玄海キャピタルマネジメント
代表取締役 原 昌康

「地域未来価値研究ラボ」での共同研究開始のお知らせ

当社はこのたび、西日本高速道路株式会社、合同会社 KAORU、高橋株式会社とともに、地域に眠る価値を発見し、地域の未来につなげることを目的とした「地域未来価値研究ラボ」での共同研究を開始することをお知らせいたします。

詳細につきましては、次ページをご覧ください。

以 上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社玄海キャピタルマネジメント

〒810-0041 福岡県福岡市中央区大名 2 丁目 4 番 22 号 新日本ビル 3 階

TEL：092-739-2355 所管部署：九州事業部

※本プレスリリースは、金融商品取引法に基づく開示資料ではなく、同法に規定される広告その他のこれに類似するものには該当しません。

※本プレスリリースは、当社による金融商品取引法に基づく投資運用業務・投資助言業務の提供や特定の金融商品への投資勧誘を目的としておらず、また、本プレスリリースに記載されている信託受益権等について勧誘を行うものではありません。





令和8年10月22日

西日本高速道路株式会社

合同会社KAORU

株式会社玄海キャピタルマネジメント

高橋株式会社

お知らせ

NEXCO西日本など4社、「地域未来価値研究ラボ」を始動 ～まだ見えていない地域の価値を発見し、未来につなげる共同研究～

NEXCO西日本九州支社(福岡市博多区、支社長:西岡 大造)、合同会社KAORU(長崎県新上五島町、代表:山下 清子)、株式会社玄海キャピタルマネジメント(福岡市中央区、代表取締役社長:原 昌康)および高橋株式会社(福岡県久留米市、代表取締役:高橋 彦太郎)は、地域に眠る価値を発見し、地域の未来につなげる「地域未来価値研究ラボ」での共同研究を開始します。

1.なぜ、この研究を始めるのか

地域の価値は、人口や地価、売上など、現在の数字だけで決まるものではありません。地域には、長い時間をかけて育まれてきた産業や技術、文化、自然、人と人とのつながりなど、数字にはまだ十分に表れていない多くの価値があります。一方、AIの進化や産業構造、働き方、暮らし方などの変化によって、これまで注目されていなかった地域の特徴が、新しい事業や産業につながる可能性も生まれています。そこで私たちは、次の問いを共同で探究します。

「地域には、まだどのような価値が眠っているのか」

「その価値は、人・企業・技術・市場との出会いによって、どのような未来を生み出すのか」

2.研究すること

メタハイウェイプロジェクトで開発した地域キャリア研究エンジン「TOKI」などを活用し(AI活用含む)、地域の歴史、産業、文化、自然、人、企業、地域活動などを丁寧に読み解き、その地域ならではの価値や可能性を発掘します。「地域を知る → 価値を発見する → 未来の可能性を描く → 実証する → 検証する → 事業や投資、地域づくりにつなげる」という一連のプロセスを、実際の地域をフィールドとして研究します。

3.異なる専門性を持つメンバーによる研究

本ラボには、道路・地域共創、デジタル戦略(AI活用等)、不動産ファンドマネジメント、複合商業施設等の運営・エリアマネジメントという、異なる分野のメンバーが参加します。また、九州産業大学基礎教育センターの小田部貴子准教授(キャリアデザイン領域)にもご参加いただき、それぞれが持つ知見やフィールドを持ち寄ることで、これまで一つの分野だけでは捉えにくかった「地域の未来価値」を多面的に研究します。

4.お問い合わせ

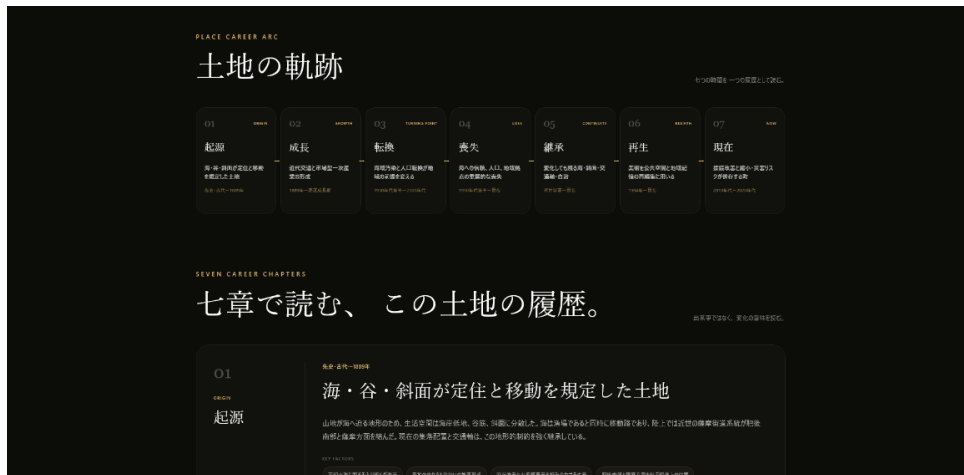
地域未来価値研究ラボのウェブサイトからお願いします。

<https://w-nexco-direct.jp/regional-future-lab>

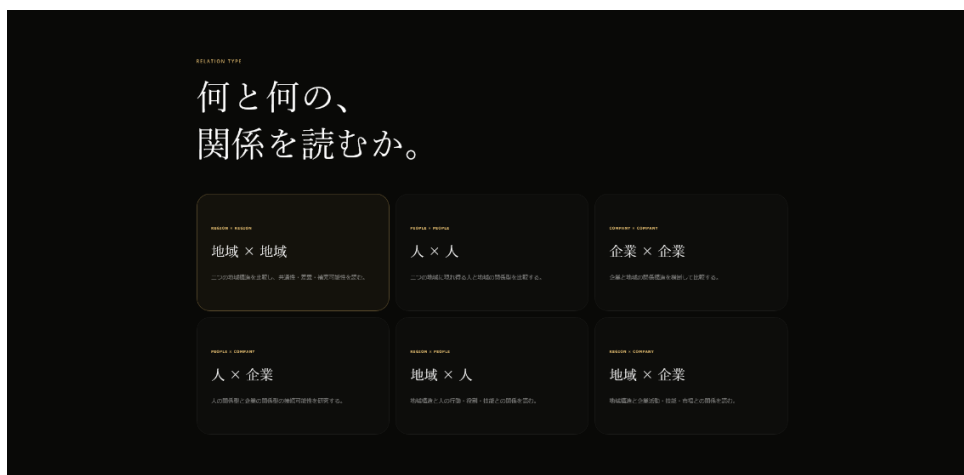
5. 地域キャリア研究エンジン「TOKI」のイメージ

本研究では、地域キャリア研究エンジン「TOKI」を活用し、地域の歴史や人、企業等を多面的に分析します。

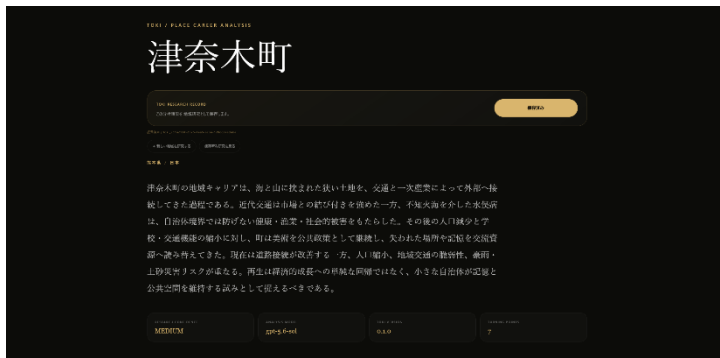
（土地の軌跡を七章で整理）



（この地域における、人や企業特性を可視化し関係性を読む）



(土地の時間を物語として読む)



TOKI が読み解いた地域キャリアを、
一冊の地域史として表現します(右画像)



(2次元コードは熊本県津奈木町の事例)

